

(19) 日本国特許庁 (JP)

(12) 公表特許公報 (A)

(11) 特許出願公表番号

特表2017-531480

(P2017-531480A)

(43) 公表日 平成29年10月26日 (2017. 10. 26)

(51) Int.Cl.	F I	テーマコード (参考)
A 4 5 D 34/04 (2006.01)	A 4 5 D 34/04 5 5 5	4 F 0 4 2
B 0 5 C 17/00 (2006.01)	B 0 5 C 17/00	
A 4 5 D 34/02 (2006.01)	A 4 5 D 34/04 5 6 0	
	A 4 5 D 34/02 5 1 0 D	

審査請求 未請求 予備審査請求 未請求 (全 17 頁)

(21) 出願番号	特願2017-517068 (P2017-517068)	(71) 出願人	506273087
(86) (22) 出願日	平成27年9月30日 (2015. 9. 30)		シャネル パルファン ボーテ
(85) 翻訳文提出日	平成29年5月29日 (2017. 5. 29)		CHANEL PARFUMS BEAU
(86) 国際出願番号	PCT/FR2015/052614		TE
(87) 国際公開番号	W02016/055718		フランス、エフ-92200 ニュイリー
(87) 国際公開日	平成28年4月14日 (2016. 4. 14)		スュル セイン、アヴェニュー チャール
(31) 優先権主張番号	1459612		ズ ドゥ ゴール、135
(32) 優先日	平成26年10月7日 (2014. 10. 7)		135, avenue Charles
(33) 優先権主張国	フランス (FR)		de Gaulle, F-92200 N
			euilly sur Seine, Fr
			ance
		(74) 代理人	100106002
			弁理士 正林 真之
		(74) 代理人	100120891
			弁理士 林 一好

最終頁に続く

(54) 【発明の名称】 アプリケーターおよびメークアップ製品のディスペンサーを含むメークアップアイテム

(57) 【要約】

本発明は、以下を備えるメークアップアイテム (2) に関する。 - アプリケーター (4) であって、アプリケーションヘッド (11) が包囲面を定める、アプリケーターと、 - メークアップ製品 (8) のディスペンサー (6) であって、アプリケーター (4) の受け取りの場所 (22) を呈し、少なくとも1つのアウターバルブ (32) を備え、バルブ (32) は、少なくとも1つのディスペンス開口 (44, 56) が設けられており、ディスペンス開口 (44, 56) は、アプリケーター (4) が場所 (22) に受け取られるときに包囲面の一部に向かい合って位置する、ディスペンサーバルブ (32) は、閉位置と開位置とをとることができ、開位置では、バルブ (32) が、アプリケーター (4) のヘッド (11) に対して直接製品 (8) を放出する。

【選択図】 図3

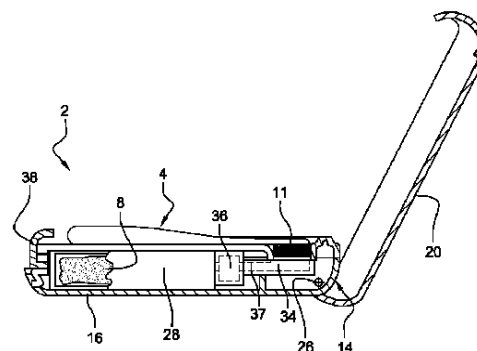


Fig. 3

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

メイクアップアイテム（２）であって、
- アプリケーター（４）であって、アプリケーションヘッド（１１）が包囲面を定める、
アプリケーターと、
- メイクアップ製品（８）のディスペンサー（６）であって、前記アプリケーター（４）
の受け取りの場所（２２）を呈し、少なくとも１つのアウターバルブ（３２）を備え、前
記バルブ（３２）は、少なくとも１つのディスペンス開口（４４，５６）が設けられてお
り、前記ディスペンス開口（４４，５６）は、前記アプリケーター（４）が前記場所（２
２）に受け取られるときに前記包囲面の一部に向かい合って位置し、前記バルブ（３２）
は、閉位置と開位置とをとることができ、開位置では、前記バルブ（３２）が、前記ア
プリケーター（４）の前記ヘッド（１１）に対して直接製品（８）を放出する、ディスペ
ンサーと、
を含むことを特徴とする、メイクアップアイテム。

10

【請求項 2】

請求項 1 に記載のメイクアップアイテム（２）であって、前記バルブの開閉が前記ディ
スペンス開口（４４，５６）でなされるように配置された、メイクアップアイテム。

【請求項 3】

請求項 1 または 2 に記載のメイクアップアイテム（２）であって、前記バルブ（３２）
は、閉位置をとるときに、前記バルブ（３２）が、前記場所（２２）に受け取られる前記
アプリケーター（４）から離れて位置するように配置された、メイクアップアイテム。

20

【請求項 4】

請求項 1 ～ 3 のいずれか 1 項に記載のメイクアップアイテム（２）であって、前記ディ
スペンサー（６）は、メイクアップ製品（８）を貯蔵するフレキシブルパウチ（３０）を
さらに含み、このフレキシブルパウチ（３０）は、前記バルブ（３２）に対して動かせる
ように搭載された剛性リザーバー（２８）の中に収容されている、メイクアップアイテム
。

【請求項 5】

請求項 4 に記載のメイクアップアイテム（２）であって、前記ディスペンサー（６）は
、リターンスプリングをさらに含み、前記リターンスプリングは、前記リザーバー（２８）
が前記バルブ（３２）に近い、近い位置から、前記リザーバー（２８）が前記バルブ（
３２）から離れた、離れた位置に、前記リザーバー（２８）を導くことができる、メイク
アップアイテム。

30

【請求項 6】

請求項 1 ～ 5 のいずれか 1 項に記載のメイクアップアイテム（２）であって、前記ディ
スペンサー（６）は、ポンプ（３６）をさらに含み、前記ポンプ（３６）は、空気取り入
れなしに、メイクアップ製品（８）を前記バルブ（３２）に供給する、メイクアップアイ
テム。

【請求項 7】

請求項 1 ～ 6 のいずれか 1 項に記載のメイクアップアイテム（２）であって、前記ディ
スペンサー（６）は、前記バルブ（３２）を制御する外部手段（３８）をさらに含み、こ
の外部手段（３８）は、前記バルブ（３２）へのメイクアップ製品（８）の供給を制御す
る止め具（４０）と関連する、メイクアップアイテム。

40

【請求項 8】

請求項 1 ～ 7 のいずれか 1 項に記載のメイクアップアイテム（２）であって、メイクア
ップ製品（８）で充填されることができるチャンネル（３４）をさらに含み、前記バルブ（
３２）は、前記チャンネル（３４）を閉じる少なくとも１つの弾性壁（４２）によって構成
され、前記壁（４２）は、ディスペンス開口（４４）を呈し、前記チャンネル（３４）は、
少なくとも１つの閉鎖レリーフ（４８）を含み、前記閉鎖レリーフ（４８）は、前記バル
ブ（３２）が閉位置を占めるときに前記開口（４４）をふさぐように配置される、メイク

50

アップアイテム。

【請求項 9】

請求項 1～7 のいずれか 1 項に記載のメークアップアイテム (2) であって、メークアップ製品 (8) で充填されることが出来るチャンネル (34) をさらに含み、前記バルブ (32) は、重ねられるが間隔をあけられる、少なくとも 2 つの上弾性壁 (52) および下弾性壁 (54) によって構成され、前記上壁 (52) は、ディスペンス開口 (56) を呈し、前記下壁 (54) は、少なくとも 1 つの内部開口 (58) と、前記バルブ (32) が閉位置を占めるときに前記ディスペンス開口 (56) をふさぐように配置された少なくとも 1 つの閉鎖レリーフ (60) と、を呈する、メークアップアイテム。

【請求項 10】

請求項 8 または 9 に記載のメークアップアイテム (2) であって、前記壁 (42, 52, 54) は、前記チャンネル (34) を充填するメークアップ製品 (8) の圧力だけで、前記バルブ (32) を開くために変形するように配置される、メークアップアイテム。

【請求項 11】

製品ディスペンサー (6) を使ってメークアップアプリケーションター (4) にメークアップ製品 (8) を置く方法であって、

- メークアップ製品 (8) が供給された前記ディスペンサー (6) のアウターバルブ (32) を開けることによって、前記アプリケーションター (4) のアプリケーションヘッドに対して直接メークアップ製品 (8) が放出される、および
 - バルブ (32) が閉じる、
- ことを特徴とする、方法。

【発明の詳細な説明】

【技術分野】

【0001】

本発明は、メークアップアイテムに関する。

【背景技術】

【0002】

アプリケーションターと、アプリケーションターに製品を置くようになっているメークアップ製品ディスペンサーと、を含むメークアップアイテムが、知られている。伝統的な様式で、ディスペンサーは、メークアップ製品のリザーバーを含み、その中にアプリケーションターが浸され、それは従って製品が装填される。しかしながら、この構成は、たいていの場合アプリケーションターへの製品の過度の量の装填を引き起こし、従って、浪費を避けるために製品の剰余を取り除くこと、および本来のメークアップを容易にすることが、望ましい。そのために、リザーバーに、機能が製品の剰余を除去することであるワイパーを取り付けることが知られており、製品の剰余は、再び部分的にリザーバーに戻る。

【0003】

しかしながら、ワイパーの存在は、一般にある問題を引き起こす。実際、アプリケーションターは、浸すことによって製品が装填され、ワイパーは、アプリケーションターの表面にある製品を取り去る。アプリケーションターの中心のあたり、すなわちロッドのあたりにある製品は、かき取られない。それは、まつげにも置かれない。この製品は、時間がたつにつれて乾燥する。

【0004】

ワイパーは、アプリケーションターへの製品の最適化された分量を可能にする。柔らかいワイパーは、アプリケーションターの効果的なかき取りを実現するが、その良好な誘導を、小瓶から引き抜くときに保証しない。従って、アプリケーションターに与える角度に応じて、表面領域は多かれ少なかれうまくかき取られる、すなわち、かき取りはアプリケーションターの表面で一様でなく、反復的でもない。

【0005】

ワイパーは、アプリケーションターに幾何学的形状の制約を強いる。アプリケーションターは、実際

10

20

30

40

50

、自由端を有し、その自由端は、小瓶へのその導入の際にワイパーのその通過を容易にするために先細になっている。この先細形状は、メイクアップの結果に特別な利点を呈さない。

【0006】

同じく、ワイパーは、一般にスワビングという現象を生じさせる。小瓶へのまたは小瓶の外へのアプリケーターの導入または引き抜きのときに、アプリケーターの運動は、低圧力または超過圧力を小瓶の中に生じさせ、それは、その自由運動を妨げる。この圧力変動によって引き起こされる作用を緩和するために、製品と小瓶との間に自由空気のボリュームが設けざるを得ない。従って、充填のときに、小瓶は、空気のボリュームを保つように製品で完全に満たされない。従って、最初に含まれる製品のボリュームより大きい内部ボリュームを呈する小瓶を構想せざるを得ない。

10

【発明の概要】

【発明が解決しようとする課題】

【0007】

本発明の目的は、アプリケーターに製品の剰余の量を置くこと、および空気にさらされる製品の乾燥に起因する、メイクアップ製品の浪費を回避するまたは少なくとも減少させることである。

【課題を解決するための手段】

【0008】

そのために、本発明に従って以下を備えるメイクアップアイテムが提供される。

20

- アプリケーターであって、アプリケーションヘッドが包囲面を定める、アプリケーター、および
- メイクアップ製品ディスペンサーであって、アプリケーターの受け取りの場所を呈し、少なくとも1つのアウターバルブを備え、バルブは、少なくとも1つのディスペンス開口が設けられており記ディスペンス開口は、アプリケーターが場所に受け取られるときに包囲面の一部に向かい合って位置し、バルブは、閉位置と開位置とをとることができ、開位置では、バルブが、アプリケーターのヘッドに対して直接製品を放出する、ディスペンサー。

【0009】

従って、アウターバルブは、製品が分配されるアプリケーターの領域を効果的に制御する。それは、分配される製品の量も制御し、従って、ディスペンサーが、アプリケーターの特定の領域でアプリケーターに対して製品の必要な量を放出することを確かにする。さらに、製品が放出された後で、バルブが閉じることで、バルブに供給したがアプリケーターに対して放出されていないメイクアップ製品の量を、空気から保護する。このことは、放出されていない製品が空気にさらされること、従って乾燥した製品の残余の形成を、防ぐ。

30

【0010】

有利には、バルブの開閉は、ディスペンス開口でなされる。

【0011】

このことは、アプリケーターで分配される製品の量を最適に制御すること、および、分配の後で、空気にさらされる製品の量を最小限にすることを、を可能にする。

40

【0012】

有利には、バルブは、閉位置をとるときに、バルブが、場所に受け取られるアプリケーターから離れて位置するように配置される。

【0013】

従って、場所に受け取られるアプリケーターは、バルブが閉じられるときに、バルブから非ゼロ距離に位置するので、特に摩擦または衝撃によって、アプリケーターおよびバルブを損傷するリスクが低減する。

【0014】

有利には、ディスペンサーは、メイクアップ製品を貯蔵するフレキシブルパウチをさら

50

に含み、このフレキシブルパウチは、バルブに対して動かせるように搭載された剛性リザーバーの中に収容される。

【0015】

ディスペンサーのリザーバーおよびフレキシブルパウチの配置のために、バルブは、メークアップ製品を容易に供給されることができる。

【0016】

好ましくは、ディスペンサーは、リターンスプリングをさらに含み、リターンスプリングは、リザーバーがバルブに近い、近い位置から、リザーバーがバルブから離れた、離れた位置に、リザーバーを導くことができる。

【0017】

リザーバーの動作中の移動の一部は、こうして自動的に行われ、これは、メークアップアイテムの使用者が提供する労力を抑える。

【0018】

有利には、ディスペンサーは、空気取り入れなしに、メークアップ製品をバルブに供給するポンプをさらに含む。

【0019】

このポンプは、従来のポンプを使用するときに生じた、ディスペンサーに製品を押し返すことを防ぐことによって、メークアップ製品をバルブに効果的に供給する。

【0020】

有利には、ディスペンサーは、バルブを制御する外部手段をさらに含み、この外部手段は、バルブへのメークアップ製品の供給を制御する止め具と関連する。

【0021】

制御手段は、アイテムの使用者が、メークアップ製品をバルブに容易に供給できるようにする。制御止め具は、バルブに、従ってアプリケーションに、製品の必要で十分な量を運ぶ簡単な手段を提供する。

【0022】

本発明の第1実施形態によると、アイテムは、メークアップ製品で充填されることができるチャンネルをさらに含み、バルブは、チャンネルを閉じる少なくとも1つの弾性壁によって構成され、壁は、ディスペンス開口を呈し、チャンネルは、少なくとも1つの閉鎖レリーフを含み、閉鎖レリーフは、バルブが閉位置を占めるときに開口をふさぐように配置される。

【0023】

本発明の第2実施形態によると、メークアップ製品で充填されることができるチャンネルをさらに含み、バルブは、重ねられるが間隔をあけられる、少なくとも2つの上弾性壁および下弾性壁によって構成され、上壁は、ディスペンス開口を呈し、下壁は、少なくとも1つの内部開口と、バルブが閉位置を占めるときにディスペンス開口をふさぐように配置された少なくとも1つの閉鎖レリーフと、を呈する。

【0024】

これらの実施形態のそれぞれで、バルブ設計はシンプルである。

【0025】

好ましくは、壁は、チャンネルを満たしているメークアップ製品の圧力だけで、バルブを開くために変形するように配置される。

【0026】

従って、追加費用を生じさせ、ディスペンサーでより場所をとる、バルブを開閉する追加手段を設ける必要がない。

【0027】

本発明は、製品ディスペンサーを使ってメークアップアプリケーションにメークアップ製品を置く方法も提供し、その方法では、メークアップ製品が供給されたディスペンサーのアウトバルブを開けることによって、アプリケーションのアプリケーションヘッドに対して直接メークアップ製品を放出する、

10

20

30

40

50

および

ーバルブが閉じる。

【0028】

添付図面を用いて本発明の実施形態をこれから記述する。

【図面の簡単な説明】

【0029】

【図1】本発明の実施形態に従ったメイクアップアイテムの全体図である。

【図2】図1のアイテムの長手方向断面の分解図である。

【図3】図1のアイテムのリザーバーの離れた位置を示す、図1のメイクアップアイテムの長手方向断面図である。

10

【図4】図1のアイテムのリザーバーの接近した位置を示す、図1のメイクアップアイテムの長手方向断面図である。

【図5】本発明の第1実施形態に従った図1のメイクアップアイテムのチャンネルおよびバルブを示す。

【図6】本発明の第1実施形態に従った図1のメイクアップアイテムのチャンネルおよびバルブを示す。

【図7】バルブの2つの異なった位置にある、図6のチャンネルおよびバルブのV I I - V I Iに従った断面図である。

【図8】バルブの2つの異なった位置にある、図6のチャンネルおよびバルブのV I I - V I Iに従った断面図である。

20

【図9】本発明の第2実施形態に従った図1のメイクアップアイテムのチャンネルおよびバルブを示す。

【図10】図9のチャンネルおよびバルブのX - Xに従った断面図である。

【発明を実施するための形態】

【0030】

図1および2に、本発明の第1実施形態に従ったメイクアップアイテム2を示す。この品物2は、アプリーケーター4と、メイクアップ製品8のディスペンサー6と、を含む。この製品8は、例えばマスカラであるが、グロス、口紅またはマニキュア液のような他のメイクアップ製品、または一般的にあらゆる化粧用または香水製品が使用され得る。

【0031】

30

アプリーケーター4は、この場合、アプリーケーター4が櫛の種類であるように、アプリーケーションヘッド11を構成するその端部の1つで歯または凹凸12を有するロッド10によって構成される。アプリーケーションヘッド11は、アプリーケーター4の包囲面を定める。一般的に、アプリーケーター4は、以下のカテゴリーの少なくとも1つに属し得る：射出ブラシ、ブラシおよび櫛。同じく、アプリーケーター4は、他の形状、とりわけ筆または剛性またはしなやかなパレットの形状を有し得る。

【0032】

ディスペンサー6は、ハウジング16を構成するケース14と、ハウジング16を部分的に閉じる中間蓋18と、ハウジング16を完全に閉じ、中間蓋18を覆う、外蓋20と、を備える。中間蓋18は、アプリーケーター4の受け取りの場所22と、従って、場所22に受け取られるときに、アプリーケーター4のヘッド11、およびそれだけ、に向き合っ

40

て設置された、ディスペンサー6の外側とケース14の内側との間の連通開口24と、を呈する。以下で、この幾何学的形状が、アイテム2の作動に興味深いことを見る。

【0033】

中間蓋18は、ハウジング16に取り付けられ、それに対して動かず、一方、外蓋20は、回転軸26の周りにハウジング16に対して回転して動かせるように組み立てられ、ケース14を開閉できるようになっている。しかしながら、ケース14を閉じるあらゆる他のシステムが、設けられ得る。

【0034】

ディスペンサー6は、メイクアップ製品8を貯蔵するフレキシブルパウチ30をさらに

50

含み、このフレキシブルパウチ 30 は、ハウジング 16 に位置する剛性リザーバー 28 の中に收容され、これと関連して、それは、図 2 に表される直交座標系の方向 X に従ってスライドすることによって動かせるように組み立てられ、この方向は、この場合にはアイテム 2 の長手方向である。

【0035】

ディスペンサー 6 は、アウターバルブ 32 も備え、アウターバルブ 32 は、閉位置と開位置とをとること、閉位置では、バルブ 32 は場所 22 に受け取られるアプリケーションター 4 から離れて位置し、開位置では、バルブ 32 は場所 22 に受け取られるアプリケーションター 4 のヘッド 11 に対して直接製品 8 を放出する。バルブ 32 は、その閉位置でアプリケーションター 4 と接触し得る。バルブ 32 は、ハウジング 16 におよび中間蓋 18 に対して動かず、従って、剛性リザーバー 28 が、バルブ 32 に対して X 方向に従ってスライドすることによって動くように組み立てられる。

10

【0036】

ディスペンサー 6 は、バルブ 32 から製品を供給するシュートまたはチャンネル 34 も含む。バルブ 32 は、中間蓋 18 の連通開口 24 に向かい合わせで位置する。バルブ 32 およびチャンネル 34 は、以下でより詳しく記載される。

【0037】

ディスペンサー 6 は、空気取り入れなしに、メイクアップ製品 8 をバルブ 32 に供給するポンプ 36 をさらに含む。ポンプ 36 は、フレキシブルパウチ 30 に結合され、製品 8 と流体連通する。ポンプは、リザーバー 28 に取り付けられ、従って、それはリザーバーの動きに付き従う。空気取り入れのないポンプ 36 は知られているので、ポンプ 36 の作動はここで詳細に述べない。供給ダクト 37 を介して、パウチ 30 からチャンネル 34 まで製品 8 を送ることが意図されている。チャンネル 34 は、メイクアップ製品 8 で充填されることができる種類のものである。リザーバー 28 およびパウチ 30 は、ケース 14 の中に搭載されることができ、空になるとリザーバー 28 を新しいリザーバーに取り替えるために、ポンプ 36 に取り外しのできる仕方で結合することができる。

20

【0038】

ディスペンサー 6 は、プッシュボタンから成る、バルブ 32 を制御する外部手段 38 も含む。この制御手段 38 は、ハウジング 16 に対して方向 X に従ってスライドすることによって動かせるように搭載され、バルブ 32 へのメイクアップ製品 8 の供給を制御する止め具 40 と関連する。プッシュボタン 38 の自由表面は、ディスペンサー 6 の外面に設置され、従って、プッシュボタン 38 は、使用者が作動することができる。プッシュボタン 38 は、バルブ 32 に向かうその動きでリザーバー 28 を駆動するように、配置される。

30

【0039】

ディスペンサー 6 は、ワイパーを備えない。

【0040】

ディスペンサーの仕組みに関するさらなる詳細について文献 E P 2 6 8 7 1 1 9 を参照することができ、この文献は、参照によって本明細書に組み込まれる。

【0041】

メイクアップ製品 8 がどのようにフレキシブルパウチ 30 からアウターバルブ 32 に運ばれるかを、これから記述する。

40

【0042】

図 3 は、アプリケーションター 4 が、場所 22 に受け取られ、製品 8 を受け取る用意のできた、構成のアイテム 2 を示す。プッシュボタン 38 は、まだ使用者によって押し込まれず、リザーバー 28 は、プッシュボタン 38 に寄りかかっている。リザーバー 28 は、この場合、アウターバルブ 32 から離れた、離れた位置を占める。

【0043】

図 4 に関し、使用者が、プッシュボタン 38 をバルブ 32 の方に、すなわち図 3 および 4 の向きを考慮して右の方に押し込むことを、想定する。プッシュボタン 38 は、その動きで、リザーバー 28 およびフレキシブルパウチ 30 をポンプ 36 の方に動かす。リザー

50

バー 28 は、従ってバルブ 32 に近づき、プッシュボタン 38 が制御止め具 40 とぶつかるときに、リザーバー 28 は、バルブ 32 に近い位置を占める。

【0044】

離れた位置と近い位置との間でのリザーバー 28 の動きの際に、製品 8 の所定分量が、ポンプ 36 によってフレキシブルパウチ 30 から取り出されて、ダクト 37 を使ってチャンネル 34 を満たし、従ってバルブ 32 に供給する。所定の分量に含まれる製品 8 の量は、制御止め具 40 の位置によって決定される。それは、プッシュボタン 38 のストローク、および従ってケース 14 の中のリザーバー 28 のストロークを、確定するからである。従って、所定の分量に含まれる製品 8 の量を調整するために、ディスペンサー 6 の設計の際に、止め具 40 の形状および長さを調整できる。

10

【0045】

プッシュボタン 38 が止め具 40 と接触すると、製品 8 の分量は、バルブ 32 に供給するようにフレキシブルパウチ 30 から取り出される。この瞬間に、使用者はプッシュボタン 38 を解放することができる。ケース 14 の中に位置するリターンスプリング（図示せず）は、従ってリザーバー 28 をバルブ 32 と反対側の方向に押し、プッシュボタン 38 をそれで動かす。リザーバー 28 は、従ってその近い位置からその離れた位置に自動的に移動し、ディスペンサー 6 は、図 3 に示されている構成に戻る。言い換えれば、ディスペンサー 6 は、リザーバー 28 がバルブ 32 に近い、近い位置から、リザーバー 28 がバルブ 32 から離れた、離れた位置に、リザーバー 28 を導くことができるリターンスプリングを含む。分配される製品の量は、止め具 40 によって制御されるが、止め具 40 に到達するより前にプッシュボタン 38 を押すのをやめることによって、より少ない量を分配することが可能である。同じく、プッシュボタン 38 への押す力をゆるめ、次にそれを再び押すことによって、分配される量を増やすことが可能である。

20

【0046】

バルブ 32 は、従ってメイクアップ製品 8 を供給されることができる。

【0047】

メイクアップ製品 8 がアプリケーションに対して直接放出される仕方を、これから記述する。

【0048】

図 5～8 に示される実施形態では、バルブ 32 は、チャンネル 34 を閉じる弾力性のある平らな膜または壁 42 によって構成され、壁 42 は、少なくとも 1 つのディスペンス開口 44 を呈する。ディスペンス開口 44 は、アプリケーション 4 の包囲面に対して製品 8 を局地的に分配するようになっている。壁 42 は、この場合、互い違いの配置で割り振られた円形の外形の複数のディスペンス開口 44 を呈する。チャンネル 34 はショルダー 46 を呈し、ショルダー 46 は、チャンネル 34 に壁 42 の周囲を取り付けることができるようにする。チャンネル 34 は、少なくとも 1 つの閉鎖レリーフ 48 も含み、閉鎖レリーフ 48 は、壁 42 の下に設置され、バルブ 32 が閉位置を占めるときに開口 44 をふさぐように配置される。チャンネル 34 は、この場合、壁 42 が呈する開口 44 と同じ数の閉鎖レリーフ 48 を備える。ディスペンス開口 44 は、アプリケーション 4 が受け取りの場所 22 に受け取られるときの包囲面の一部に向かい合って位置する。より正確には、ディスペンス開口 44 は、歯または凹凸 12 に向かい合って配置され、それに対して製品 8 を放出することが望まれる。

30

40

【0049】

ディスペンサー 6 が使用されないとき、すなわちプッシュボタン 38 が押し込まれないとき、バルブ 32 は、閉じられ、場所 22 に受け取られるアプリケーションアセンブリ 4 から非ゼロ距離に位置する。閉位置にあるバルブ 32 は、図 7 に示されている。この位置で、閉鎖レリーフ 48 は、開口 44 をふさぐ。製品 8 の分量は、従って全く出ることができない。従って、好ましくは、バルブ 32 の開閉は、ディスペンス開口 44 でなされる。この配置は、アプリケーション 4 で分配される製品 8 の量を最適に制御すること、および、分配の後で、バルブ 32 の外面で空気にさらされる製品 8 の量を最小限にすることを、を可

50

能にする。バルブの他の構成が、しかしながら適し得る。バルブは、製品 8 のレオロジーおよび性質に適合される。この種の分配で、液体製品およびペースト状製品を分配することができる。

【0050】

ディスペンサー 6 の最初の使用の際に、チャンネル 3 4 は、製品 8 を含まず、空気で満たされる。プッシュボタン 3 8 が押し込まれるときに、チャンネル 3 4 は、ポンプ 3 6 および供給ダクト 3 7 を介して、メイクアップ製品 8 で満たされ、チャンネル 3 4 に含まれる空気は、バルブ 3 2 によって放出される。特に、バルブ 3 2 は、さしあたり製品 8 を放出しない。チャンネル 3 4 に含まれる全ての空気を排出して製品 8 に取り替えるために、プッシュボタン 3 8 の押し込みおよび解放は、複数サイクル行われる必要がある。製品 8 は、閉じたチャンネル 3 4 に蓄積される。バルブ 3 2 は静止状態で閉位置にあるので、この作業は、工場で行われることができる。

【0051】

チャンネル 3 4 が製品 8 で満たされて、使用者が改めてプッシュボタン 3 8 を押し込むと、バルブ 3 2 が壁 4 2 によって閉じられているので、製品 8 の圧力の増加を引き起こす。チャンネル 3 4 を充填するメイクアップ製品 8 の圧力だけで、壁 4 2 は、バルブ 3 2 を開くために変形する。実際、壁 4 2 が持ち上がることは、チャンネル 3 4 の閉鎖レリーフ 4 8 から離れることを可能にする。開口 4 4 が解放されるとき、バルブ 3 2 は、場所 2 2 に受け取られているアプリケーション 4 に対して直接製品 8 を放出する。より正確には、バルブは、壁 4 2 が呈する開口 4 4 と同じ数の製品のしずくを放出する。バルブ 3 2 は、このように、壁 4 2 の弾性変形のために製品 8 の圧力だけで開く。メイクアップ製品 8 の、粘度、表面張力および親水性／疎水性または親油性／疎油性の性質に従って、製品のしずくは、バルブ 3 2 によって放出され、ボールの形をとるまたは壁 4 2 の外面に広がる。

【0052】

バルブ 3 2 は、アプリケーションの 1 つ以上の適格な領域に製品を局部的に解放することができる。従って、製品 8 は、ある領域に解放されることができ、他の領域に解放されない。製品が載せられた領域は、従ってまっげに製品を置くのにより適合し、載せられていない領域は、製品 8 をまっげに広げ、まっげを分けるのにより適合する。好ましくは、バルブ 3 2 は、アプリケーション 4 の歯または凹凸 1 2 の自由端のみに、すなわち使用者に製品 8 をつけるように意図されたアプリケーション 4 の部分のみに、メイクアップ製品 8 を放出することができる。言い換えれば、製品 8 は、アプリケーション 4 の歯または凹凸 1 2 の端部によって、より一般的にはアプリケーション 4 のアプリケーションヘッド 1 1 が組み入れられた表面によって、構成された包囲面でバルブによって局部的に置かれる。特に、ロッド 1 0 は、製品を無駄に載せられず、これは、製品 8 の浪費を減らすこと、およびこの領域での詰まりを回避することを、可能にする。

【0053】

プッシュボタン 3 8 が制御止め具 4 0 にぶつかると、バルブ 3 2 は、もはや製品 8 を供給されず、チャンネル 3 4 の中の製品 8 の圧力は、その時低下し、バルブ 3 2 は閉じる。

【0054】

本発明は、従って、製品ディスペンサー 6 を使ってメイクアップアプリケーション 4 にメイクアップ製品 8 を置く方法を実行し、その方法では、メイクアップ製品 8 が供給されたディスペンサー 6 のアウターバルブ 3 2 を開けることによって、ディスペンサー 6 に設置されたアプリケーション 4 の受け取りの場所 2 2 に受け取られた、アプリケーション 4 のアプリケーションヘッド 1 1 に対して直接メイクアップ製品 8 を放出する、およびバルブ 3 2 が閉じる。

【0055】

図 9 および 1 0 に示される、本発明の第 2 実施形態は、先に提示された実施形態と次の点において異なる。バルブ 3 2 は、上弾性壁 5 2 および下弾性壁 5 4 の 2 つの壁によって構成され、2 つの壁は、重ねられるが間隔をあけられ、上壁 5 2 は、少なくとも 1 つのデ

10

20

30

40

50

ィスペンス開口５６を呈し、下壁５４は、内部開口５８と、バルブ３２が閉位置を占めるときにディスペンス開口５６をふさぐように配置された少なくとも１つの閉鎖レリーフ６０と、を呈する。ディスペンス開口５６は、中央にあり、細長い。内部開口５８は、円形の外形であり、互い違いの配置で配置される。

【００５６】

バルブ３２が開いているときにそれらの開口５６，５８を連通させるために、空間が２つの壁の間に形成される。言い換えれば、バルブ３２が開いているとき、製品は、チャンネル３４から内部開口５８を通して空間に、次に空間からディスペンス開口５６を通してディスペンサー６に、相次いで移動する。上壁５２だけが、バルブ３２を開くために変形可能である。下壁５４は、剛性であり得る。

10

【００５７】

バルブ３２の開閉は、第１実施形態と同じ仕方で、すなわちチャンネル３４を満たしているメイクアップ製品８の作用だけで、行われる。

【００５８】

当然、本発明の範囲から逸脱せずに多くの変更を本発明に与えることができる。

【００５９】

アプリケーションターは、文献ＷＯ２００９０３２４４３に記載されているような、曲がった櫛であり得る。

【００６０】

アプリケーションターの歯または凹凸は、全て同じ長さであってよい、またはそれらのうちのいくつかは他より長くてよい。

20

【００６１】

開口は、特にアプリケーションターの構造に応じて、壁にあらゆる他の構成に従って配置されてよい。

【００６２】

アプリケーションターがブラシを構成するならば、それは毛および／または歯を含むことができる。

【図 1】

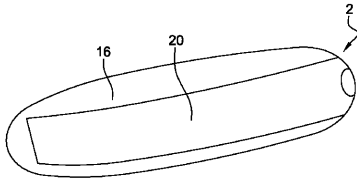


Fig. 1

【図 2】

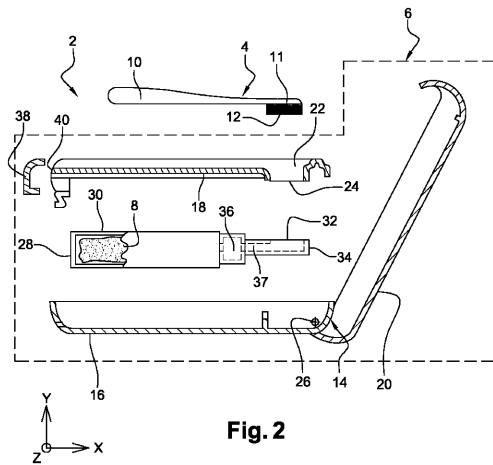


Fig. 2

【図 3】

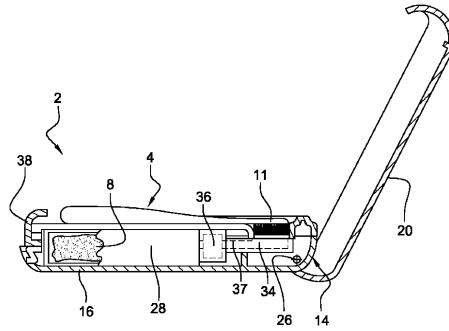


Fig. 3

【図 4】

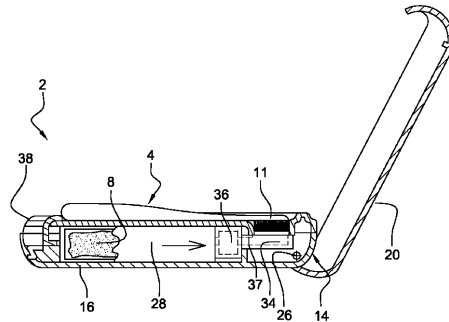


Fig. 4

【図 5】

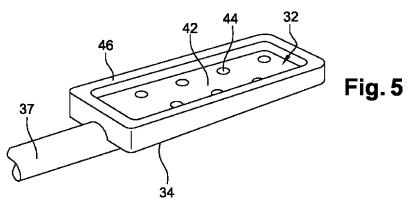


Fig. 5

【図 6】

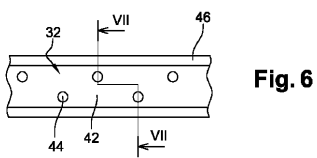


Fig. 6

【図 7】

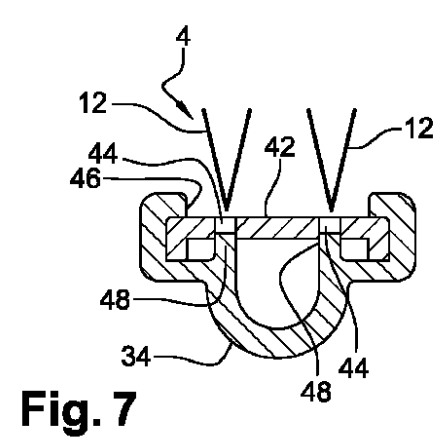


Fig. 7

【图 9】

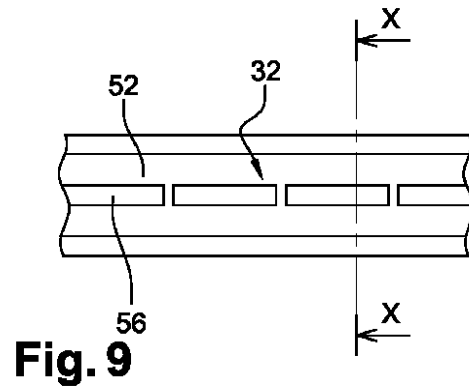


Fig. 9

Fig. 10

Fig. 10

【国際調査報告】

INTERNATIONAL SEARCH REPORT

International application No

PCT/FR2015/052614

A. CLASSIFICATION OF SUBJECT MATTER

INV. A45D33/00 A45D33/02 A46B11/00
ADD.

According to International Patent Classification (IPC) or to both national classification and IPC

B. FIELDS SEARCHED

Minimum documentation searched (classification system followed by classification symbols)

A45D A46B

Documentation searched other than minimum documentation to the extent that such documents are included in the fields searched

Electronic data base consulted during the international search (name of data base and, where practicable, search terms used)

EPO-Internal, WPI Data

C. DOCUMENTS CONSIDERED TO BE RELEVANT

Category*	Citation of document, with indication, where appropriate, of the relevant passages	Relevant to claim No.
X	US 5 137 388 A (KIMURA MASARU [JP]) 11 August 1992 (1992-08-11) the whole document -----	1-3,6,7, 11
A	WO 2011/101999 A1 (OREAL; NONAKA RYUSEI [JP]) 25 August 2011 (2011-08-25) the whole document -----	1,11
A	GB 403 219 A (PAUL WURZBURGER) 21 December 1933 (1933-12-21) the whole document -----	1,11



Further documents are listed in the continuation of Box C.



See patent family annex.

* Special categories of cited documents :

"A" document defining the general state of the art which is not considered to be of particular relevance

"E" earlier application or patent but published on or after the international filing date

"L" document which may throw doubts on priority claim(s) or which is cited to establish the publication date of another citation or other special reason (as specified)

"O" document referring to an oral disclosure, use, exhibition or other means

"P" document published prior to the international filing date but later than the priority date claimed

"T" later document published after the international filing date or priority date and not in conflict with the application but cited to understand the principle or theory underlying the invention

"X" document of particular relevance; the claimed invention cannot be considered novel or cannot be considered to involve an inventive step when the document is taken alone

"Y" document of particular relevance; the claimed invention cannot be considered to involve an inventive step when the document is combined with one or more other such documents, such combination being obvious to a person skilled in the art

"&" document member of the same patent family

Date of the actual completion of the international search

1 December 2015

Date of mailing of the international search report

08/12/2015

Name and mailing address of the ISA/

European Patent Office, P.B. 5818 Patentlaan 2
NL - 2280 HV Rijswijk
Tel: (+31-70) 340-2040,
Fax: (+31-70) 340-3016

Authorized officer

Nicolás, Carlos

INTERNATIONAL SEARCH REPORT

Information on patent family members

International application No

PCT/FR2015/052614

Patent document cited in search report		Publication date	Patent family member(s)	Publication date
US 5137388	A	11-08-1992	CA 2035908 A1	11-08-1991
			DE 4104047 A1	14-08-1991
			FR 2658053 A1	16-08-1991
			GB 2241162 A	28-08-1991
			IT 1244717 B	08-08-1994
			JP H084882 Y2	14-02-1996
			JP H03103004 U	25-10-1991
			US 5137388 A	11-08-1992

WO 2011101999	A1	25-08-2011	JP 2013520210 A	06-06-2013
			WO 2011101999 A1	25-08-2011

GB 403219	A	21-12-1933	FR 729194 A	19-07-1932
			GB 403219 A	21-12-1933

RAPPORT DE RECHERCHE INTERNATIONALE

Demande internationale n°

PCT/FR2015/052614

A. CLASSEMENT DE L'OBJET DE LA DEMANDE INV. A45D33/00 A45D33/02 A46B11/00 ADD.														
Selon la classification internationale des brevets (CIB) ou à la fois selon la classification nationale et la CIB														
B. DOMAINES SUR LESQUELS LA RECHERCHE A PORTE Documentation minimale consultée (système de classification suivi des symboles de classement) A45D A46B														
Documentation consultée autre que la documentation minimale dans la mesure où ces documents relèvent des domaines sur lesquels a porté la recherche														
Base de données électronique consultée au cours de la recherche internationale (nom de la base de données, et si cela est réalisable, termes de recherche utilisés) EPO-Internal, WPI Data														
C. DOCUMENTS CONSIDERES COMME PERTINENTS <table border="1"> <thead> <tr> <th>Catégorie*</th> <th>Identification des documents cités, avec, le cas échéant, l'indication des passages pertinents</th> <th>no. des revendications visées</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>X</td> <td>US 5 137 388 A (KIMURA MASARU [JP]) 11 août 1992 (1992-08-11) le document en entier -----</td> <td>1-3,6,7, 11</td> </tr> <tr> <td>A</td> <td>WO 2011/101999 A1 (OREAL; NONAKA RYUSEI [JP]) 25 août 2011 (2011-08-25) le document en entier -----</td> <td>1,11</td> </tr> <tr> <td>A</td> <td>GB 403 219 A (PAUL WURZBURGER) 21 décembre 1933 (1933-12-21) le document en entier -----</td> <td>1,11</td> </tr> </tbody> </table>			Catégorie*	Identification des documents cités, avec, le cas échéant, l'indication des passages pertinents	no. des revendications visées	X	US 5 137 388 A (KIMURA MASARU [JP]) 11 août 1992 (1992-08-11) le document en entier -----	1-3,6,7, 11	A	WO 2011/101999 A1 (OREAL; NONAKA RYUSEI [JP]) 25 août 2011 (2011-08-25) le document en entier -----	1,11	A	GB 403 219 A (PAUL WURZBURGER) 21 décembre 1933 (1933-12-21) le document en entier -----	1,11
Catégorie*	Identification des documents cités, avec, le cas échéant, l'indication des passages pertinents	no. des revendications visées												
X	US 5 137 388 A (KIMURA MASARU [JP]) 11 août 1992 (1992-08-11) le document en entier -----	1-3,6,7, 11												
A	WO 2011/101999 A1 (OREAL; NONAKA RYUSEI [JP]) 25 août 2011 (2011-08-25) le document en entier -----	1,11												
A	GB 403 219 A (PAUL WURZBURGER) 21 décembre 1933 (1933-12-21) le document en entier -----	1,11												
☐ Voir la suite du cadre C pour la fin de la liste des documents ☒ Les documents de familles de brevets sont indiqués en annexe														
* Catégories spéciales de documents cités: "A" document définissant l'état général de la technique, non considéré comme particulièrement pertinent "E" document antérieur, mais publié à la date de dépôt international ou après cette date "L" document pouvant jeter un doute sur une revendication de priorité ou cité pour déterminer la date de publication d'une autre citation ou pour une raison spéciale (telle qu'indiquée) "O" document se référant à une divulgation orale, à un usage, à une exposition ou tous autres moyens "P" document publié avant la date de dépôt international, mais postérieurement à la date de priorité revendiquée "T" document ultérieur publié après la date de dépôt international ou la date de priorité et n'appartenant pas à l'état de la technique pertinent, mais cité pour comprendre le principe ou la théorie constituant la base de l'invention "X" document particulièrement pertinent; l'invention revendiquée ne peut être considérée comme nouvelle ou comme impliquant une activité inventive par rapport au document considéré isolément "Y" document particulièrement pertinent; l'invention revendiquée ne peut être considérée comme impliquant une activité inventive lorsque le document est associé à un ou plusieurs autres documents de même nature, cette combinaison étant évidente pour une personne du métier "Z" document qui fait partie de la même famille de brevets														
Date à laquelle la recherche internationale a été effectivement achevée		Date d'expédition du présent rapport de recherche internationale												
1 décembre 2015		08/12/2015												
Nom et adresse postale de l'administration chargée de la recherche internationale Office Européen des Brevets, P.B. 5818 Patentlaan 2 NL - 2280 HV Rijswijk Tel. (+31-70) 340-2040, Fax: (+31-70) 340-3016		Fonctionnaire autorisé												
		Nicolás, Carlos												

RAPPORT DE RECHERCHE INTERNATIONALE

Renseignements relatifs aux membres de familles de brevets

Demande internationale n°

PCT/FR2015/052614

Document brevet cité au rapport de recherche		Date de publication	Membre(s) de la famille de brevet(s)		Date de publication
US 5137388	A	11-08-1992	CA	2035908 A1	11-08-1991
			DE	4104047 A1	14-08-1991
			FR	2658053 A1	16-08-1991
			GB	2241162 A	28-08-1991
			IT	1244717 B	08-08-1994
			JP	H084882 Y2	14-02-1996
			JP	H03103004 U	25-10-1991
			US	5137388 A	11-08-1992

WO 2011101999	A1	25-08-2011	JP	2013520210 A	06-06-2013
			WO	2011101999 A1	25-08-2011

GB 403219	A	21-12-1933	FR	729194 A	19-07-1932
			GB	403219 A	21-12-1933

フロントページの続き

(81)指定国 AP(BW, GH, GM, KE, LR, LS, MW, MZ, NA, RW, SD, SL, ST, SZ, TZ, UG, ZM, ZW), EA(AM, AZ, BY, KG, KZ, RU, TJ, TM), EP(AL, AT, BE, BG, CH, CY, CZ, DE, DK, EE, ES, FI, FR, GB, GR, HR, HU, IE, IS, IT, LT, LU, LV, MC, MK, MT, NL, NO, PL, PT, RO, RS, SE, SI, SK, SM, TR), OA(BF, BJ, CF, CG, CI, CM, GA, GN, GQ, GW, KM, ML, MR, NE, SN, TD, TG), AE, AG, AL, AM, AO, AT, AU, AZ, BA, BB, BG, BH, BN, BR, BW, BY, BZ, CA, CH, CL, CN, CO, CR, CU, CZ, DE, DK, DM, DO, DZ, EC, EE, EG, ES, FI, GB, GD, GE, GH, GM, GT, HN, HR, HU, ID, IL, IN, IR, IS, JP, KE, KG, KN, KP, KR, KZ, LA, LC, LK, LR, LS, LU, LY, MA, MD, ME, MG, MK, MN, MW, MX, MY, MZ, NA, NG, NI, NO, NZ, OM, PA, PE, PG, PH, PL, PT, QA, RO, RS, RU, RW, SA, SC, SD, SE, SG, SK, SL, SM, ST, SV, SY, TH, TJ, TM, TN, TR, TT, TZ, UA, UG, US

(74)代理人 100165157
弁理士 芝 哲央

(74)代理人 100126000
弁理士 岩池 満

(72)発明者 カステクス ニコラス
フランス国 9 2 7 0 0 コロンブ 6 ヴィラ ブランシャール 4 1 リュ ドゥ コメルス
Fターム(参考) 4F042 FA23 FA24 FA30 FA39